

インフルエンザ任意予防接種一部費用助成のお知らせ

インフルエンザの予防接種は、発病の予防や、発病後の重症化を予防する効果があります。新型コロナウイルス感染症の影響により医療機関での受診を控えている方もいるかと思いますが、予防接種を受けることは不要不急にはあたりませんので、インフルエンザが流行する前に接種することをお勧めします。

対象者	1 歳 ～ 中 学 3 年 生 ま で の お 子 さ ん ※令和2年度より、対象者を拡大しました。
接種期間	令和2年10月1日～令和3年1月31日 ※可能な限り10月26日以降の接種にご協力ください。
接種場所	別紙「子どもインフルエンザ契約医療機関一覧表」に記載の医療機関で接種する 場合に限り助成があります。
助成額	1回あたり1,000円を助成 ※各医療機関で定める予防接種料金から、助成額1,000円を差し引いた金額をお支払いください。
接種回数	①12歳以下のお子さんは2回 ②13歳以上のお子さんは1回のみ
接種方法	医療機関に備え付けてある予防接種予診票に必要事項をご記入のうえ、接種してください。 母子手帳を忘れずにお持ちください。 また、 インフルエンザと予防接種 説明書 を事前にお読みください。

健康被害に対する救済措置について

インフルエンザワクチンは予防接種法に基づかない任意予防接種です。このため、万一ワクチン接種による健康被害が発生した場合は、予防接種法の被害救済の対象にはなりません。独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく、副作用救済給付が適用されます。

保護者の同伴について

12歳以下のお子さん場合

親権者である保護者の同伴が必要です。ただし、お子さんの健康状態をよく知っている祖父母など（未成年者は不可）が**委任状**を持参した場合には、保護者の代わりに同伴することができます。委任状は品川区のホームページから印刷のうえ、ご用意ください。

13歳以上のお子さんの場合

保護者が記入した**同意書**を本人が持参すれば、保護者が同伴しなくても接種することができます。同意書は品川区のホームページから印刷のうえ、ご用意下さい。

※委任状・同意書を印刷できない場合、品川区役所またはお近くの保健センターでお渡しできます。

保健予防課(品川区役所7F) 広町2-1-36

品川保健センター 北品川3-11-22

大井保健センター 大井2-27-20

荏原保健センター 荏原2-9-6

品川区予防接種 子ども インフルエンザ **検索**



インフルエンザと予防接種 説明書

1. インフルエンザとは

インフルエンザは空気中に拡散されたウイルスによって感染します。感染予防のため、人ごみはなるべく避け、規則正しい生活を心がけましょう。また、空気が乾燥するとウイルスも蔓延しやすいため、空気の入替えや加湿器などで部屋の乾燥を防ぐことも効果的です。外出時のマスクや、帰宅時のうがい・手洗いは、普通のかぜの予防と併せてお勧めします。

2. インフルエンザ予防接種の有効性

- インフルエンザ予防接種の有効性は世界的にも認められています。
- 我が国においても発病防止や特に重症化防止に有効であることが確認されています。

3. インフルエンザ予防接種の副反応

- 注射の跡が腫れたり、発熱・頭痛・だるさなどがみられる場合がありますが、通常2～3日で治ります。
- 接種後2週間以内に発熱・頭痛・けいれん・運動障害・意識障害が現れる等の報告があります。
- 非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などが現れることがあります。

4. 予防接種を受ける前の一般的な注意事項

- 疑問点等は、接種前に担当医師に質問し、十分に説明を受け理解した上で接種しましょう。
- 予診票は接種する医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。基本的には、接種を受ける子の保護者が責任を持って記入し、正しい情報を接種医に伝えましょう。

5. 予防接種を受けることができない人

- ①明らかな発熱（通常37.5℃以上）のある人
 - ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
 - ③インフルエンザ予防接種に含まれる成分により、アナフィラキシーを起こしたことがあることが、明らかな人
- ※「アナフィラキシー」とは、通常接種後30分以内に起こるアレルギー反応のことで、発汗・顔の腫れ・じんましん・吐き気・嘔吐・息苦しさなどの症状に続き、血圧が下がっていく激しい全身反応です。
- ※上記①～③に該当しなくても、医師が接種不相当と判断した時は接種できません。

6. 予防接種を受けるに際して、担当医師とよく相談しなくてはならない人

- ①心臓病、腎臓病、肝臓病や血液その他慢性的の病気で治療を受けている人
- ②過去にインフルエンザ予防接種後2日以内に、発熱・発疹・じんましん等アレルギー症状がみられた人
- ③今までに、けいれんを起こしたことがある人
- ④今までに、中耳炎や肺炎などによくかかり免疫状態を検査して異常を指摘されたことのある人
- ⑤今までに、ぜん息と診断されたことがある人
- ⑥インフルエンザ予防接種の成分や、鶏卵等鶏由来のものに対しアレルギーがあるといわれたことがある人

7. 予防接種を受けた後の一般的な注意事項

- 予防接種後30分間は急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう。また、副反応は24時間以内に現れることが多いので体調に特に注意しましょう。
- 入浴は差し支えありませんが、注射をした部位を強くこすことはやめましょう。
- 接種当日はいつも通りの生活をして構いませんが、激しい運動は避けましょう。